

## 看護部教育計画

レベル	科目名	研修目的
I の 1	採用者研修	組織の一員としての役割、責任を自覚する。 病院組織・機能・看護部の理念・方針を理解する。
	3ヶ月フォローアップ研修	臨床での不安に対処できる。CVPPP研修を受けることで暴力防止に関する看護技術を学ぶ。
	6ヶ月フォローアップ研修	組織の一員として、必要な基本的姿勢、態度を習得する。自身の看護について客観的に考えることができる。
	12ヶ月フォローアップ研修	自己評価と今後の課題に取り組む方法を学ぶ。
	看護技術演習 精神科看護技術演習	基本的看護基礎技術を段階的に習得する。
	※ フォローアップ研修および技術演習について、既卒者は研修内容によっては参加の場合もある。	
	新採用者(既卒者)フォローアップ研修	組織の一員としての自覚を養う。自己の課題を明確にし、取り組む方法を見いだす。
I の 2	ケーススタディ	自分の看護をまとめる過程において、実践と理論を統合させる能力を養う。 論文の書き方、プレゼンテーションについて学ぶ。
II	レベルII-1研修	後輩を指導するための準備として必要事項を理解でき、準備できる。 (看護技術、知識、態度、教育的指導) 後輩の指導ができる看護実践能力および知識と技術を養うことができる。
	プリセプターフォローアップ研修	プリセプターの役割が理解できる。 教育的指導、看護実践技術、知識をもとにプリセプター役割が実践できているか振り返ることができる。他のプリセプターと体験を共有できる。
	レベルII-2研修 (レベルII-1研修終了者)	小集団のリーダー、組織の一員としての役割、業務を認識して遂行するために必要な能力について理解できる。
III	レベルIII-1研修	自己の課題への取り組み方を学ぶ。 組織におけるリーダーの役割、責任を理解し、日々リーダーとして行動できる能力を養う。
	レベルIII-2研修 (III-1研修終了者)	自己の課題に取り組んで実践したことを報告できる。 組織におけるリーダーシップについて学ぶことができる。
IV	レベルIV-1研修	チーム内の現状分析ができ、問題が明確にできる。組織から求められるリーダーシップについての能力を養う。 看護を論理的にまとめる能力を養う。
	レベルIV-2研修 (IV-1研修終了者)	チーム内の問題を明確にし、問題解決ができる実践能力を養う。リーダーシップの具体的方法について学ぶ。 実践している看護を客観的に評価できる能力を養う。
管理	主任・師長研修	部署の現状を分析し、問題課題を明確にし、解決できる能力を養う。
全体	ケーススタディ・看護研究発表会	院内のケーススタディ、看護研究発表会に参加し、研究、ケーススタディのまとめ方、取り組み方について学ぶ。
補助者	補助者研修	チームの一員として責任を自覚した業務を遂行するための知識と看護補助技術を養う。
有期職員	有期職員研修	チームの一員としての業務と責任を遂行するための知識と技術を養う。
部署別 専門 教育	1階入院棟	アルコール依存症とその治療・看護における基礎的知識と技術を理解する。
	1階きさら入院棟	医療観察法医療の基本的考え方および、多職種での治療方法について理解する。 CVPPP、SST、NEAR、面接技法、CBT、家族心理教育他
	2階入院棟	行動制限最小化に向けた看護師の役割と技術を理解する。
	3階入院棟	認知症とその治療・看護における基礎的知識と技術を理解する。
	4階入院棟	精神科救急医療の基礎となる考え方および、治療・看護の実際について理解する。
	外来・デイケア	外来医療・看護の考え方および、看護師としての役割と技術について理解する。 高次脳機能障害、医療観察通院処遇、家族心理教育、認知行動療法他